

# 博物館総合調査

本調査は、日本の博物館の現状を把握し、博物館や博物館政策を改善・改革していく上で必要な情報を得ることを目的に実施するものです。多くの館からのご回答を期待しています。回答が難しい質問項目があるかと思いますが、可能な限りご回答くださるようお願い申し上げます。

## 〔回答に当たっての留意事項〕

1. 動物園、植物園等の場合には、以下の質問の「館」を「園」と読み替えてご回答ください。
2. 該当する項目の番号を一つ選んでご回答ください。  
該当するものすべてを選んでご回答いただく項目には、「該当するものすべてに○」、(複数回答)と表示しています。
3. 文字や数字でご回答いただく項目もあります。
4. 回答内容は、特に指示をしたものを除き、平成25年12月1日現在のものをご回答ください。
5. 本調査は、平成25年12月23日(月・祝)までにご回答ください。

郵送・FAX・E-MAILで返言いただく場合には、お手数をおかけしますが、下記の調査委託先までご返送ください。

〒110-0005 東京都台東区上野5-2-2 株式会社丹青研究所 文化空間情報部 石川・福留  
TEL: 03-3836-7607 (土日祝日を除く10:00~11:30/13:00~17:30)  
FAX: 03-3836-7321 E-MAIL: research@museum.or.jp

1. 以下の施設ID(7桁:アルファベット2文字+カタカナ1文字+数字4桁)とパスワード(5桁)をインターネットアンケート調査ログイン(<https://museum-census.jp/>)の際にご入力ください。

施設ID

パスワード

2. 館名等をご記入ください。

館名: _____
都道府県名: _____ 電話: _____ ( ) _____
館のURL: _____

本調査の連絡窓口となってくださる方の所属部署(役職名)、お名前、メールアドレス、直通電話とFAX(ある場合)をご記入ください。

所属部署(役職名): _____	お名前: _____
メール・アドレス: _____	
直通電話: _____ ( ) _____	FAX: _____ ( ) _____

※ご記入いただいたご所属、お名前、連絡先に関する個人情報は、個人情報保護の観点から厳正に扱います。本調査以外の目的で使用することはありません。

※本調査結果は、インターネットで公表する他、日本博物館協会から「博物館白書」(仮題)として刊行される予定です。



1. 設置者である地方公共団体が出資している公益財団法人
2. 設置者である地方公共団体が出資している一般財団法人（特例民法法人を含む）
3. 上記1. 以外の公益財団法人
4. 上記2. 以外の一般財団法人（特例民法法人を含む）
5. 公益社団法人, 一般社団法人（特例民法法人を含む）
6. 民間企業
7. NPO法人（※）
8. その他（ ）

※NPO法人は、特定非営利活動促進法第2条第2項の規定による「特定非営利活動法人」です。

2-3-2 いつから指定管理が実施されましたか。

1. 平成16年度
2. 平成17年度
3. 平成18年度
4. 平成19年度
5. 平成20年度
6. 平成21年度
7. 平成22年度
8. 平成23年度
9. 平成24年度
10. 平成25年度

2-3-3 現在の指定管理の契約期間は何年間ですか。

（ ）年間

2-3-4 指定管理が行われている業務は、以下のどちらに該当しますか。

1. 館の全業務 → 2-4へ
2. 館の業務の一部

◎「2. 館の業務の一部」の回答館への質問

2-3-5 指定管理が行われている業務は、以下のどれに該当しますか。該当するものすべてに○をつけてください。（複数回答）

1. 学芸業務全般
2. 学芸業務の一部
3. 庶務・会計業務
4. 広報宣伝業務
5. 入館者へのサービス業務（受付，総合案内，展示看視等）
6. 施設管理業務（警備，清掃，設備等の保守等）
7. 情報システムの管理運営
8. ミュージアム・ショップの経営
9. レストラン，カフェの経営
10. その他（ ）

◎「2. 学芸業務の一部」の回答館への質問

2-3-6 指定管理が行われている学芸業務は、以下のどれに該当しますか。該当するものすべてに○をつけてください。（複数回答）

1. 資料の収集・保存業務
2. 調査研究業務
3. 展示業務
4. 教育普及業務
5. その他の学芸業務（ ）

◎すべての館への質問

2-4 貴館では、館の目的・使命を、一般の人々にわかりやすいように、館のホームページ、パンフレット、ポスター、館の「ニュース」等で示していますか。

※館の目的・使命を館長のメッセージ・挨拶で示している場合も含まれます。

1. 示している
2. 示していない



### 3. 組織について

※職員の在籍状況等については、平成25年12月1日時点の状況をご記入ください。

3-1 貴館では、学芸系職員と事務・管理系職員を明確に区分していますか。

1. 明確に区分している      2. 明確には区分していない → 3-3へ



#### ◎「1. 明確に区分している」の回答館への質問

3-2 貴館の職員数を職種別、勤務形態（常勤職員－非常勤職員）別にご記入ください。

※常勤職員は、館において定めている勤務時間をフルに勤務する職員  
 ※非常勤職員は、館において定めている勤務時間未満で勤務する職員  
 ※委託業者の職員，臨時雇用職員（パート，アルバイト），派遣職員は含みません。  
 ※該当する職員がない場合には，その欄に「0」をご記入ください。

項目		館長	副館長	学芸系職員	事務・管理系職員
1	常勤職員	人	人	人	人
2	非常勤職員	人	人	人	人

3-2-1 貴館の「学芸系職員」の学芸員資格の所持状況についておうかがいします。  
 学芸系職員の勤務形態別に，学芸員資格所持者の人数をご記入ください。  
 ※資格所持者がいない場合には，「0」をご記入ください。

学芸系職員	常勤職員	非常勤職員
学芸員資格所持者数	人	人

3-2-2 貴館の学芸系職員のうち勤務形態が常勤の者について，雇用形態（無期雇用－有期雇用）別の職員数をご記入ください。  
 ※無期雇用は，雇用期間の定めのない雇用。有期雇用は，雇用期間の定めのある雇用

職種・勤務形態区分	雇用形態区分		
	学芸系職員（常勤職員）	1	無期雇用者
2		有期雇用者	人

3-2-3 貴館の「学芸系職員」の年齢区分別の職員数をご記入ください。

職種区分	勤務・雇用形態区分	20代	30代	40代	50代	60代以上
		学芸系職員	1 常勤職員	人	人	人
① 無期雇用者(内数)	人		人	人	人	人
② 有期雇用者(内数)	人		人	人	人	人
2 非常勤職員	人		人	人	人	人

#### ◎3-1の「2.（学芸系職員と事務・管理系職員を）明確には区分していない」の回答館への質問

3-3 貴館の職員数を職種別，勤務形態（常勤職員－非常勤職員）別にご記入ください。

※常勤職員は，館において定めている勤務時間をフルに勤務する職員  
 ※非常勤職員は，館において定めている勤務時間未満で勤務する職員  
 ※委託業者の職員，臨時雇用職員（パート，アルバイト），派遣職員は含みません。  
 ※該当する職員がない場合には，その欄に「0」をご記入ください。

項目	館長	副館長	学芸・事務管理系職員
1 常勤職員	人	人	人
2 非常勤職員	人	人	人

3-3-1 貴館の「学芸・事務管理系職員」の学芸員資格の所持状況についておうかがいします。学芸・事務管理系職員の勤務形態別に、学芸員資格所持者の人数をご記入ください。

※資格所持者がいない場合には、「0」をご記入ください。

学芸・事務管理系職員	常勤職員	非常勤職員
学芸員資格所持者数	人	人

### ◎すべての館への質問

3-4 貴館の臨時雇用職員（パート、アルバイト）と派遣職員の状況についておうかがいします。

(1)臨時雇用職員（パート、アルバイト）

1. 常にいる      2. 特定の曜日や時期にはいる      3. いない

(2)人材派遣会社等からの派遣職員

1. 常にいる      2. 特定の曜日や時期にはいる      3. いない

3-5 貴館には、設置者等が給与を負担し、派遣している職員がいますか。  
「1. いる」場合には、人数をご記入ください。

1. いる      →      (      ) 人  
2. いない

3-6 貴館では、業務の外注をしていますか。

1. している      2. していない      →      3-7へ



### ◎「1. している」の回答館への質問

3-6-1 外注している業務は、以下のどれに該当しますか。外注している業務すべてに○をつけてください。（複数回答）

1. 施設管理業務
2. 一般機械設備の保守・点検
3. コンピュータ等情報機器の保守・点検
4. データ入力等情報処理に関わる業務
5. 清掃
6. 警備・看視・駐車場管理・安全確保
7. 売札接遇
8. 広報業務（ホームページの作成等を含む）
9. 館の刊行物の出版に関わる業務
10. ミュージアム・ショップの経営
11. レストラン、カフェの経営
12. その他（      ）



- 5. 上記（1. ～4.）のような異動は行っていない
- 6. 学芸系職員はいない

3-11 学芸系職員を対象にした研修の実施状況についておうかがいします。

(1) 貴館では、自館の学芸系職員を対象にした研修を、館として実施していますか。

- 1. 定期的実施している
- 2. 定期的ではないが実施している
- 3. 実施していない
- 4. 学芸系職員は配置されていない

(2) 貴館では、他館や他機関が主催する研修に、学芸系職員を派遣・参加させていますか。

- 1. 派遣・参加させている
- 2. 派遣・参加させていない
- 3. 学芸系職員は配置されていない

#### 4. 敷地・建物及び設備について

4-1 貴館の敷地総面積と建物延床面積をご記入ください。

※1㎡未満は四捨五入してください。

※建物延床面積の記入に当たっては、動物園では飼育舎等を、植物園では温室等を含めて、建物の総床面積をご記入ください。

1	敷地総面積	㎡	2	建物延床面積	㎡
---	-------	---	---	--------	---

4-2 貴館の建物は独立していますか。他の建物の一部ですか。

- 1. 独立している
- 2. 他の建物の一部

4-3 主たる建物が建てられた時期を西暦でお答えください。

※動物園・植物園等の場合は、管理棟が建てられた時期をお答えください。

西暦（            ）年

4-4 建物の空調設備の整備状況についてお答えください。

- 1. すべてに整備されている → 4-5へ
- 2. 一部に整備されている
- 3. 整備されていない → 4-5へ

◎「2. 一部に整備されている」の回答館への質問

4-4-1 展示室と収蔵庫の空調設備の整備状況についてお答えください。

1	展示室	1. すべてに整備されている	2. 一部に整備されている	3. 整備されていない	4. 展示室はない
2	収蔵庫	1. すべてに整備されている	2. 一部に整備されている	3. 整備されていない	4. 収蔵庫はない

4-5 以下の設備の有無と要員の配置状況についてお答えください。

※館の全部ではなく、一部のみに整備されている場合も、「1. ある」と答えてください。

項 目		整備状況等	
防犯・防災 関連	1	盗難警報装置	1. ある 2. ない
	2	監視カメラ	1. ある 2. ない
	3	自動火災報知設備	1. ある 2. ない
	4	スプリンクラー	1. ある 2. ない
	5	炭酸ガス, ハロゲンガス消火装置等	1. ある 2. ない
	6	免震装置 (ケース)	1. ある 2. ない
	7	救護室	1. ある 2. ない
	8	常駐の監視・警備員室	1. ある 2. ない
バリアフリー 関連	9	障害者用トイレ	1. ある 2. ない
	10	障害者用に対応したエレベーター	1. ある 2. ない
	11	車イス	1. ある 2. ない
	12	視覚障害者用点字解説パネル	1. ある 2. ない
	13	字幕スーパー入り映像	1. ある 2. ない
乳幼児 関連	14	乳幼児用休憩室や授乳室等, 乳幼児のための部屋	1. ある 2. ない
	15	ベビーベッド	1. ある 2. ない
	16	ベビーカー	1. ある 2. ない
	17	託児専門員の配置	1. ある 2. ない

4-6 貴館では、建物や設備のリニューアル（老朽化に伴う大規模修繕や改修工事）についてどのように対応していますか。貴館の状況に最も近いものに一つ○をつけてください。

※展示のリニューアルは10-2で、建物の耐震化対応は18-2でおうかがいします。

1. 建物・設備とも新しく、リニューアルの必要はない → 5-1へ
2. 建物・設備ともリニューアルは既に完了している → 5-1へ
3. 建物・設備ともリニューアルが必要である
4. 建物はリニューアルの必要はないが、設備はリニューアルが必要である
5. 設備はリニューアルの必要はないが、建物はリニューアルが必要である
6. 現状が十分把握されていないため、よくわからない → 5-1へ

◎「3.」「4.」「5.」の回答館への質問

4-6-1 リニューアルの計画と工事の予定についてお答えください。

1. リニューアル計画が策定されており、工事を予定している
2. リニューアル計画は策定されているが、工事は未定である
3. 現在リニューアル計画を策定中である
4. 今後リニューアル計画を策定することになっている
5. リニューアル計画については未定である
6. その他 ( )

4-6-2 リニューアルが必要な施設・設備についておうかがいします。該当するものすべてに○をつけてください。（複数回答）

区 分			
1	展示室	2	収蔵庫
3	研究室	4	教育普及事業用施設（実習室, 実験・工作室等）
5	事務室	6	ミュージアム・ショップ, レストラン, カフェ
7	電気・配管等の設備	8	空調設備
9	バリアフリー・ユニバーサル化	10	その他 ( )





◎7-1(1)の「1. 有料」の回答館への質問

7-1-1 平成25年度の常設展料金の割引や無料化制度についておうかがいします。以下の項目毎に、「一般・大人・個人」の料金と比較して、貴館では、どのような措置を行っているかをお答えください。

※6, 7については、小・中学生が有料の館のみお答えください。

区 分		常設展料金の割引等の実施状況		
○利用者の属性等				
1	幼児	1. 割引をしている	2. 無料にしている	3. 実施していない
2	小・中学生	1. 割引をしている	2. 無料にしている	3. 実施していない
3	高齢者	1. 割引をしている	2. 無料にしている	3. 実施していない
4	障害者(身体障害者, 知的障害者, 精神障害者等)	1. 割引をしている	2. 無料にしている	3. 実施していない
○一般(大人)の団体利用に関して				
5	一般(大人)の団体利用	1. 割引をしている	2. 無料にしている	3. 実施していない
○小・中学生の学校の授業等での利用(通常の団体利用を除く) ※小・中学生が有料の館のみご回答ください				
6	学校の授業・行事等での利用	1. 割引をしている	2. 無料にしている	3. 実施していない
7	学校週5日制に対応した措置	1. 割引をしている	2. 無料にしている	3. 実施していない

◎有料館(7-1(1)の「1. 有料」, 同(2)の「2. 」 「3. 」の回答館)への質問

7-1-2 貴館の有料入館者数と無料入館者数の割合は、どの程度ですか。

平成24年度の入館者実績について、全体を100%として、双方の割合(%)をご記入ください。(把握しているおおよその割合で結構です)

1	有料入館者(平成24年度)	+	2	無料入館者(平成24年度)	=	全体(平成24年度)
	約( )%			約( )%		100%

8. 入館者について

8-1 貴館の平成24年度の年間入館者数は何人ですか。

※正確に把握していない場合には、大体の人数をご記入ください。

, ,  人

8-2 貴館では、入館者を増やすために意識的に取り組んでいることがありますか。

1. ある                      2. ない → 9-1へ



◎「1. ある」の回答館への質問

8-2-1 どのような取組ですか。以下の項目のうち、貴館で取り組んでいるものすべてに○をつけてください。(複数回答)

- |                        |                  |
|------------------------|------------------|
| 1. 友の会活動の活発化           | 2. 広報活動の増強       |
| 3. 学校との連携の強化           | 4. 各種団体との連携の強化   |
| 5. 常設展示の更新             | 6. 特別(企画)展の積極的開催 |
| 7. 観光コースへの組み込み         | 8. 招待券・割引券の発行    |
| 9. 講座や講習会等教育普及活動の積極的実施 |                  |
| 10. 他の館との連携            | 11. 年間パスポートの発行   |
| 12. その他( )             |                  |

8-2-2 上記(8-2-1)の取組のうち実施してみて効果のあった取組は、どれですか。効果のあった順に三番目まで選び、該当する番号をご記入ください。

＜効果があった取組 上位3つ＞

最も効果のあった取組(番号)	二番目に効果のあった取組(番号)	三番目に効果のあった取組(番号)

## 9. 資料と調査研究について

9-1 貴館の収蔵資料について、以下の区分毎に点(件)数をお答えください。

※人文系資料は、原則「点」数でご記入ください。点数で記入できない場合(例えば、〇〇家文書一式等)には、「件」数でご記入ください。点数と件数のどちらで数えたかがわかるように「点」と「件」の2つの欄に区分してご記入ください。

※自然系資料は、原則「点」数でご記入ください。点数で記入できないものは、適切な数え方をした上で、欄のなかに「単位」をご記入ください。

※資料がない場合には、「0」をご記入ください。

資料区分		点(件)数
1	人文系資料(考古, 歴史, 民俗, 民族, 文学, 古美術, 近・現代美術, 建造物等)	点
		件
2	自然系資料(動物, 植物, 地学, 天文, 理化学, 産業技術等に関する資料)	点
3	図書資料	点
4	映像資料	点

9-2 貴館が収蔵している指定・登録の有形文化財の点(件)数を、以下の区分毎にご記入ください。

※指定・登録の有形文化財を収蔵していない場合には、「0」をご記入ください。

区 分		有形文化財数	
1	国の指定物件	点	件
2	国の登録物件	点	件
3	都道府県の指定物件	点	件
4	市(区)町村の指定物件	点	件

9-3 貴館の博物館資料の収集・保存や調査研究活動の実施状況について、以下の項目毎にお答えください。

項 目		実施状況	
1	館として資料の収集・保存を計画的に行っている	1. はい	2. いいえ
2	学芸系職員の専門性に基づいた調査研究を計画的に進めている	1. はい	2. いいえ
3	調査研究活動の多くは、職員の勤務時間外の自主的取組となっている	1. はい	2. いいえ
4	調査研究は外部の専門家等に委託している	1. はい	2. いいえ
5	外部の研究者と職員が協力して調査研究を行っている	1. はい	2. いいえ
6	外部からの依頼を受けて調査研究を行っている	1. はい	2. いいえ
7	職員を学会等へ職務として派遣している	1. はい	2. いいえ
8	職員に外部の研究誌等へ執筆することを奨励している	1. はい	2. いいえ
9	調査研究の成果報告書を刊行している	1. はい	2. いいえ

10	館には調査研究に充てる予算が措置されていない	1. はい	2. いいえ
11	調査研究費を確保するため、外部資金（科学研究費補助金・民間助成金等）を取得している	1. はい	2. いいえ
12	調査研究活動を行う上で制度上の障害・制約がある	1. はい	2. いいえ

9-4 貴館の平成24年度の資料購入費（実績）は、どのくらいでしたか。

- |                       |                       |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. 0円（予算はなかった）        | 2. 100万円未満            |
| 3. 100万円以上500万円未満     | 4. 500万円以上1,000万円未満   |
| 5. 1,000万円以上3,000万円未満 | 6. 3,000万円以上5,000万円未満 |
| 7. 5,000万円以上1億円未満     | 8. 1億円以上              |

9-5 貴館の収蔵庫の状況についておうかがいします。収蔵庫のどのくらいの割合が、資料の収蔵のために用いられていますか。

- |             |                    |
|-------------|--------------------|
| 1. 3割以下     | 2. 3割から5割程度        |
| 3. 5割から7割程度 | 4. 7割から9割程度        |
| 5. ほぼ満杯の状態  | 6. 収蔵庫に入りきらない資料がある |
| 7. 収蔵庫はない   |                    |

9-6 貴館の「資料台帳」の整備状況についておうかがいします。貴館の収蔵資料はどのくらいが「資料台帳」に記載されていますか。

- |            |           |               |
|------------|-----------|---------------|
| 1. ほとんどすべて | 2. 4分の3程度 | 3. 半分程度       |
| 4. 4分の1程度  | 5. ほんの少し  | 6. 「資料台帳」は未作成 |

9-7 電子メディアにデータベース化された「資料台帳」がありますか。

1. ある                      2. ない → 9-8へ

◎「1. ある」の回答館への質問

9-7-1 データベース化された「資料台帳」には、どのくらいの資料が収録されていますか。

- |            |           |         |
|------------|-----------|---------|
| 1. ほとんどすべて | 2. 4分の3程度 | 3. 半分程度 |
| 4. 4分の1程度  | 5. ほんの少し  |         |

9-8 貴館の収蔵資料を記載した「資料目録」等の作成・公開状況について、以下の項目毎にお答えください。

項目		作成・公開状況	
1	館収蔵の資料を記載した「資料目録」（紙媒体または電子媒体）の作成	1. 作成している	2. 作成していない
2	館のホームページで「目録情報」の公開	1. 公開している	2. 公開していない
3	以下の外部のデータベースシステムへのデータ提供 ※文化財情報システム、美術情報システム、サイエンス・ミュージアムネット、都道府県機関等のデータベースシステム	1. 提供している	2. 提供していない
4	資料の画像情報の公開（館内端末、館のホームページ等で公開）	1. 公開している	2. 公開していない

## 10. 展示について

10-1 貴館の常設展示の更新の状況についておうかがいします。貴館の状況に最も近いもの一つに○をつけてください。

※大規模な施設設備の工事を伴い、展示の大半が入れ替わるような大規模更新（リニューアル）については、10-2でおうかがいします。

1. 常設展示の構成と展示資料は年間を通してほぼ同じである → 10-2へ

2. 常設展示の構成は年間を通してほぼ同じであるが、展示資料の大半は一定の期間毎に更新している

3. 常設展示の構成と展示資料の大半は年間を通してほぼ同じであるが、特定の展示室・コーナーや一部の展示資料は一定の期間毎に更新している

4. 常設展示は実施していない → 10-4へ

### ◎「2.」「3.」の回答館への質問

10-1-1 展示更新の頻度はどのくらいですか。

1年に（ ）回程度

10-2 貴館の常設展示の大規模更新（リニューアル）の実施状況についておうかがいします。貴館の状況に最も近いもの一つに○をつけてください。

※大規模更新（リニューアル）は、大規模な施設設備の工事を伴い、展示の構成や展示物の大半が入れ替わるような更新です。

1. 開館又は前回の大規模更新後間もないため、現時点では大規模更新は必要ない

→ 10-3へ

2. 開館又は前回の大規模更新後相当の年数を経過し、大規模更新が必要になっている

### ◎「2.」の回答館への質問

10-2-1 常設展示の大規模更新（リニューアル）の実績と計画の有無について、項目毎にお答えください。

項目		実績と計画の有無	
1	大規模更新の実績	1. ある →10-2-2へ	2. ない →10-3へ
2	大規模更新の計画	1. ある →10-3へ	2. ない →10-3へ

### ◎大規模更新の実績が「1. ある」回答館への質問

10-2-2 前回(直近)の大規模更新(リニューアル)の実施時期と更新の頻度についてお答えください。

(1) 前回(直近)の更新時期 西暦 ( ) 年度

(2) 更新の頻度 1. 更新の頻度がほぼ決まっている → ( ) 年に1回程度

2. 更新の頻度は定まっていない

10-3 常設展示の魅力を維持・向上するための取組のうち、貴館で取り組んでいるものすべてに○をつけてください。（複数回答）

1. 新規の展示資料の追加
2. 展示内容の更新
3. テーマ性の高い展示（特集展示、テーマ展示等）の実施
4. 展示環境の改善（照明の改善や最新の映像機器の導入等）
5. 展示解説の充実（展示解説文や展示解説資料の充実、音声ガイド等の導入）
6. 展示に関連した教育普及事業（ギャラリートーク、イベントやワークショップ等）の実施

10-4 貴館では、特別（企画）展を開催していますか。

※「開催」には、主催の他に、共催を含みます。

1. 開催している                      2. 開催していない → 10-5へ

◎「1. 開催している」の回答館への質問

10-4-1 特別（企画）展をどのくらいの頻度で開催していますか。

1. 毎年開催                      → 1年に何回くらいですか      1年に（    ）回程度
2. 数年に1回程度開催      → 何年に1回くらいですか      （    ）年に1回程度

10-4-2 平成24年度の特別（企画）展の年間開催日数をご記入ください。

※複数の特別（企画）展を同日に重複して開催している場合、開催日数は1日としてカウントします。

特別（企画）展年間開催日数 平成24年度実績      （            ）日

10-4-3 貴館では、特別（企画）展を館単独で開催することが多いですか。それとも他の館やマスコミ等と共催で開催することが多いですか。

1. 館単独で開催することが多い
2. 他の館やマスコミ等と共催することが多い
3. どちらともいえない

10-4-4 貴館では、館外で企画された展覧会（外部企画）を実施していますか。

1. 館外で企画された展覧会（外部企画）を、主に館が資金を負担して実施している
2. 館外で企画された展覧会（外部企画）を、主に館以外の資金（外部資金）で実施している
3. 館では主催しないが、館の施設を会場として提供することがある
4. 館外で企画された展覧会（外部企画）は実施していない

10-5 貴館の展示室での教育活動の状況－展示の理解を促進するための資料の作成・配付や事業の実施状況－について、以下の項目毎にお答えください。

※実施されている項目が展示の一部である場合にも、「1. している」とお答えください。

	項 目	展示室での教育活動の実施状況	
1	館内・展示案内パンフレットの作成・配付	1. している	2. していない
2	出品目録の作成・配付	1. している	2. していない
3	解説シートの作成・配付	1. している	2. していない
4	一時的なキャプション（手書きポップ、イラスト入り解説、子供向け注目表示等）の配備	1. している	2. していない
5	ホームページ上での詳細なテーマ解説の実施	1. している	2. していない
6	個人観覧者向けワークシート（クイズ等を含む）の作成・配付	1. している	2. していない
7	音声ガイドシステム（レシーバー等）の配備	1. している	2. していない



10-7 展示や資料に関する情報を入館者に提供するための施設・設備（受付等別の機能をもった施設・設備は除く）とスタッフの配置（対応）状況についておうかがいします。  
該当するものすべてに○をつけてください。（複数回答）

1. 専用の部屋やコーナーがある
2. 専門のスタッフが対応している
3. 入館者が利用できる検索用のコンピュータ端末がある
4. 入館者が利用できる図書館（室・コーナー）がある
5. 電話での質問に対応している
6. 電子メール等インターネットでの質問に対応している

◎「2. 専門のスタッフが対応している」の回答館への質問

10-7-1 専門のスタッフは、どのような人ですか。該当するものすべてに○をつけてください。（複数回答）

1. 常勤職員(学芸系)
2. 常勤職員(学芸系以外)
3. 非常勤職員
4. ボランティア
5. 委託先(人材派遣会社, NPO法人等)のスタッフ
6. その他( )

## 11. 教育普及活動について

11-1 貴館の平成24年度の教育普及活動の実績について、以下の項目毎に合計実施回数と合計参加人数（延べ人数）をご記入ください。

※「ない」場合には、「0」をご記入ください。

※参加人数を正確に把握していない場合には、大体の人数をご記入ください。

○館内での事業（平成24年度）		合計実施回数	合計参加人数
1	講演会, シンポジウム等座学主体のもの	回	人
2	連続講座	回	人
3	実習型講習会・実技教室（絵画教室, 工作教室等）	回	人
4	映画会	回	人
○館外での事業（平成24年度）		合計実施回数	合計参加人数
5	現地見学会・観察会等	回	人
6	宿泊型の現地見学会・観察会等	回	人
7	学校での出張講座	回	人
8	社会教育施設（公民館, 図書館等）での出張講座	回	人
9	学校, 社会教育施設以外の場所での出張講座	回	人
○出張展示（移動博物館）（平成24年度）		合計実施回数	合計参加人数
10	学校での出張展示	回	人
11	社会教育施設（公民館, 図書館等）での出張展示	回	人
12	学校, 社会教育施設以外の場所での出張展示	回	人

11-2 現在、貴館には、教育普及活動を担当する組織（部課係）・職員が整備・配置されていますか。

1. 教育普及活動を専門に担当する組織（部課係）が整備されている
2. 教育普及活動を兼担する組織（部課係）が整備されている
3. 教育普及活動を担当する組織（部課係）は整備されていないが、担当職員がいる
4. 教育普及活動を担当する組織（部課係）も整備されていないし、担当職員もいない

11-3 貴館の学校教育との連携体制や連携状況について、以下の項目毎にお答えください。

項 目		実施状況	
1	学校への窓口になる担当者を配置	1. している	2. していない
2	学校教育経験者を連携担当者として配置	1. している	2. していない
3	教育委員会と連携した学校連携の取組を実施	1. している	2. していない
4	展示の教科書等との対応状況を整理したものを教員向けに公表	1. している	2. していない
5	常設展関連の教育プログラム（授業案・ワークシート等）を作成	1. している	2. していない
6	特別（企画）展関連の教育プログラム（授業案・ワークシート等）を作成	1. している	2. していない
7	「学習指導要領」に沿った教育プログラム（授業案・ワークシート等）を作成	1. している	2. していない
8	「総合的な学習」を念頭に置いた教育プログラム（授業案・ワークシート等）を作成	1. している	2. していない

11-4 貴館の学校との連携や学校教育との関係について、以下の項目毎にお答えください。  
※小・中・高等学校段階の学校あるいは学校教育を念頭にお答えください。

項 目		実施状況		
1	授業の一環として児童・生徒が来館すること	1. よくある	2. 時々ある	3. ない
2	遠足や修学旅行等の行事として、児童・生徒が来館すること	1. よくある	2. 時々ある	3. ない
3	職場体験の一環として、児童・生徒が来館すること	1. よくある	2. 時々ある	3. ない
4	学芸系職員が博物館で児童・生徒を指導すること	1. よくある	2. 時々ある	3. ない
5	学芸系職員が学校に出向いて児童・生徒を指導すること	1. よくある	2. 時々ある	3. ない
6	学校関係者に、来館のための事前のオリエンテーション(説明会や下見への対応等)をすること	1. よくある	2. 時々ある	3. ない
7	教員対象の講座や講習会を開くこと	1. よくある	2. 時々ある	3. ない
8	教育委員会等が行う教員研修と連携して館が事業・活動を行うこと	1. よくある	2. 時々ある	3. ない
9	学校に資料や図書を貸し出すこと	1. よくある	2. 時々ある	3. ない
10	館と特定の学校が連携して博物館を利用した教育実践について研究をすること	1. よくある	2. 時々ある	3. ない

11-5 貴館の大学等（大学・短期大学・専門学校や研究機関）との連携状況について、以下の項目毎にお答えください。

項 目		実施状況		
1	大学等からの博物館実習生の受入れ	1. よくある	2. 時々ある	3. ない
2	大学等からのインターンの受入れ	1. よくある	2. 時々ある	3. ない
3	大学等の教育(博物館実習を除く)に学芸系職員が参画すること	1. よくある	2. 時々ある	3. ない
4	卒業研究や大学院生の研究に博物館が活用されること	1. よくある	2. 時々ある	3. ない
5	共同研究を実施すること	1. よくある	2. 時々ある	3. ない
6	展示や催事等を共催すること	1. よくある	2. 時々ある	3. ない
7	展示や調査研究のための標本を貸借すること	1. よくある	2. 時々ある	3. ない

◎ 11-5の1（大学等からの博物館実習生の受入れ）の、「1. よくある」「2. 時々ある」の回答館への質問

11-5-1 博物館実習生の受入れ状況についておうかがいします。

(1)平成25年度の受入れ人数(予定を含む)は何人ですか。( )人

(2) 設定している実習期間は何日間ですか。

( ) 日間

## 12. 広報・出版活動について

12-1 館の紹介や展示・教育普及活動の案内等、貴館では広報活動をどのように実施していますか。平成25年度の実施状況(予定を含む)について、以下の項目毎にお答えください。

項 目		実施状況	
1	友の会や後援会等博物館関連団体を通じた広報	1. 行っている	2. 行っていない
2	学校へのポスター、チラシの配布	1. 行っている	2. 行っていない
3	学校や教員の会議等に出かけて行っている説明	1. 行っている	2. 行っていない
4	社会教育施設や各種団体へのポスター、チラシの配布	1. 行っている	2. 行っていない
5	地方公共団体の広報誌への掲載	1. 行っている	2. 行っていない
6	個人へのダイレクト・メール	1. 行っている	2. 行っていない
7	新聞広告	1. 行っている	2. 行っていない
8	各種交通機関での広告(車内広告、駅構内広告等)	1. 行っている	2. 行っていない
9	プレスへの広報依頼(新聞・雑誌、テレビ・ラジオへのプレスリリースによる掲載依頼)	1. 行っている	2. 行っていない
10	ウェブサイト(ホームページ)による広報	1. 行っている	2. 行っていない
11	メールマガジン等電子メールを使った広報	1. 行っている	2. 行っていない
12	ブロガー向け内覧会等参加型メディアを活用した広報	1. 行っている	2. 行っていない
13	Twitter やFacebook 等SNS(ソーシャル・ネットワーク・サービス)を使った広報	1. 行っている	2. 行っていない

12-1-1 上記(12-1)の広報手段のうち実施してみて効果のあった取組は、どれですか。効果のあった順に三番目まで選び、該当する番号をご記入ください。

<効果があった取組 上位3つ>

最も効果のあった取組(番号)	二番目に効果のあった取組(番号)	三番目に効果のあった取組(番号)

12-2 貴館では、現在、以下の広報誌・刊行物を作成・刊行していますか。

※発行者が「友の会」等の貴館以外の組織であっても、貴館が編集しているものであれば、「1. している」とお答えください。

項 目		作成・刊行状況	
1	無償のニュースリーフレット	1. している	2. していない
2	会費・購読料等を必要とする定期刊行物	1. している	2. していない
3	「メールマガジン」「ブログ」等ウェブ上の普及誌	1. している	2. していない
4	館報・年報	1. している	2. していない
5	研究紀要(研究論文が掲載された館報・年報を含む)	1. している	2. していない
6	外部出版社から発行される一般書	1. している	2. していない

◎上記（12-2）の広報誌・刊行物のうち、以下の3点のいずれかを作成・刊行している館への質問

12-2-1 平成25年度の広報誌・刊行物の作成・刊行の頻度、作成・刊行部数(予定を含む)等をご記入ください。

※作成・刊行していないものには「0」をご記入ください。

※メールマガジン等の登録形式のものは、最新の登録者数でお答えください。

項目		作成・刊行頻度	作成・刊行部数 登録者数
1	無償のニュースリーフレット	回/年	部
2	会費・購読料等を必要とする定期刊行物	回/年	部
3	「メールマガジン」「ブログ」等ウェブ上の普及誌	回/月	人

12-2-2 以下の広報誌・刊行物について、ウェブサイト（ホームページ）での閲覧が可能かどうかについてお答えください。

※作成・刊行していない項目は、「3. 未作成・未刊行」を選んでください。

項目		ウェブサイトでの閲覧		未作成等の場合
1	無償のニュースリーフレット	1. できる	2. できない	3. 未作成・未刊行
2	会費・購読料等を必要とする定期刊行物	1. できる	2. できない	3. 未作成・未刊行
3	館報・年報	1. できる	2. できない	3. 未作成・未刊行
4	研究紀要（研究論文が掲載された館報・年報を含む）	1. できる	2. できない	3. 未作成・未刊行

### 13. 友の会について

13-1 貴館には、「友の会」がありますか。

※「友の会」は、博物館を頻繁に利用する者を対象に、登録利用者(会員)として施設利用の優遇や情報提供等を行う制度です。「後援会・協力会」は、14でおうかがいします。

1. ある                      2. ない → 14-1へ



◎「1. ある」の回答館への質問

13-1-1 「友の会」の会員数及び会費についてご記入ください。

※会費に幅がある場合は、標準的な金額（例；個人会員の場合は大人，団体会員の場合は加入するに当たって必要な最小の会費）を年間の会費でご記入ください。

項目		会員数	年会費
1	個人会員	(        )人	(        )円
2	家族会員	(        )家族	(        )円
3	団体会員（学校や企業単位の会員）	(        )件	(        )円
4	その他の区分による会員	(        )件	(        )円

13-1-2 貴館の「友の会」の類型についておうかがいします。以下の類型のうち貴館の状況に最も近いもの一つ○をつけてください。

1. 会員が博物館を活用して自主的に学習活動を進めるための組織
2. 会員が博物館の事業を会員の労力によって支援する組織
3. 博物館が実施する教育普及事業に系統的に参加するための登録制度
4. 博物館を継続的に利用してもらうための登録制度

13-1-3 貴館の「友の会」の運営に当たって、「友の会」の会員と館のどちらが主体になっているかについておうかがいします。貴館の状況に最も近いものに一つ○をつけてください。

1. 館よりも友の会会員が主体になって運営している
2. 友の会会員よりも館が主体になって運営している
3. 友の会と館の双方で運営しており、どちらが主体になっているとは言えない

13-1-4 貴館の「友の会」は、法人格をもつ組織でしょうか。

1. NPO法人
2. NPO法人以外の法人
3. 法人格のない任意団体

13-1-5 貴館の「友の会」はどのような活動をしていますか。該当するものすべてに○をつけてください。(複数回答)

※1. と6. に該当する場合は、その内容を( )内にご記入ください。

1. 博物館の行事への協力  
→ 具体的に( )
2. 上記1. 以外の博物館の活動への支援・補助
3. 会報の発行
4. 学習会・見学会等(日帰り)の実施
5. 学習会・見学会等(宿泊を伴うもの)の実施
6. その他  
→ 活動内容( )

13-1-6 「友の会」会員の特典についておうかがいします。特典として該当するものすべてに○をつけてください。(複数回答)

1. 常設展への無料・割引入館
2. 特別(企画)展への無料・割引入館
3. ミュージアム・ショップ販売品の割引
4. レストラン、カフェでの割引
5. 会報の受領
6. 館の行事への優先参加
7. 館の施設・設備の優先利用
8. その他( )

## 14. 後援会・協力会について

14-1 貴館には、「後援会」、「協力会」がありますか。

※後援会・協力会は、館の運営を財政的に援助、または館の活動を援助・協力するための組織です。期間限定で館へ援助・協力するものや館への援助・協力以外の活動をあわせて実施している組織を含みます。

1. ある(「友の会」と別組織)  
2. ある(「友の会」と同一組織で、館への援助・協力を実施) → 14-1-2へ  
3. ない → 15-1へ

### ◎「1. ある(「友の会」と別組織)」の回答館への質問

14-1-1 会員の数についておうかがいします。

※複数の会がある場合は、すべての会の個人会員と団体会員の合計数をご記入ください。

1. 個人会員( )人
2. 団体会員( )団体







4	学校図書館（3を除く）	1. している	2. していない
5	専門図書館	1. している	2. していない
6	公文書館	1. している	2. していない
7	公民館	1. している	2. していない
8	市(区)町村・県史編纂所	1. している	2. していない

◎上記(16-4)の8項目のいずれかが「1. している」の回答館への質問

16-4-1 連携・協力の相手先毎に、現在実施している連携・協力内容のすべてに○をつけてください。（複数回答）

※連携・協力を実施していない場合は、「6. 未実施」をお選びください。

相手先		連携・協力内容					
1	都道府県立図書館	1. 資料の貸借	2. 文献資料の協力	3. 共同研究	4. 講座等の協力	5. 広報協力	6. 未実施
2	市(区)町村立図書館	1. 資料の貸借	2. 文献資料の協力	3. 共同研究	4. 講座等の協力	5. 広報協力	6. 未実施
3	大学図書館	1. 資料の貸借	2. 文献資料の協力	3. 共同研究	4. 講座等の協力	5. 広報協力	6. 未実施
4	学校図書館（3を除く）	1. 資料の貸借	2. 文献資料の協力	3. 共同研究	4. 講座等の協力	5. 広報協力	6. 未実施
5	専門図書館	1. 資料の貸借	2. 文献資料の協力	3. 共同研究	4. 講座等の協力	5. 広報協力	6. 未実施
6	公文書館	1. 資料の貸借	2. 文献資料の協力	3. 共同研究	4. 講座等の協力	5. 広報協力	6. 未実施
7	公民館	1. 資料の貸借	2. 文献資料の協力	3. 共同研究	4. 講座等の協力	5. 広報協力	6. 未実施
8	市(区)町村・県史編纂所	1. 資料の貸借	2. 文献資料の協力	3. 共同研究	4. 講座等の協力	5. 広報協力	6. 未実施

16-5 社会教育関係のサークル・団体、地域の企業・業者・事業所等と貴館との連携・協力の状況について、以下の項目毎にお答えください。

連携・協力内容		実施状況		
1	地方公共団体が主催する生涯学習活動と連携して、館が事業・活動を行うこと	1. よくある	2. 時々ある	3. ない
2	デパートや新聞社等の民間のカルチャー・スクールと連携して、館が事業・活動を行うこと	1. よくある	2. 時々ある	3. ない
3	地域の自主的な学習サークルの活動に館として協力すること	1. よくある	2. 時々ある	3. ない
4	地域の自主的な学習サークルに館への協力を求めること	1. よくある	2. 時々ある	3. ない
5	地域住民や地域のサークル・団体等に、館の施設を提供すること	1. よくある	2. 時々ある	3. ない
6	地元の企業・業者・事業所等と協賛・協力し合って事業・活動を行うこと	1. よくある	2. 時々ある	3. ない
7	地元の企業・業者・事業所等がつくる団体（商店会、商工会、商工会議所、農協等）と協賛・協力し合って事業・活動を行うこと	1. よくある	2. 時々ある	3. ない
8	町づくりや町の活性化を目的に行政や市民等が作っている団体に協力して事業・活動を行うこと	1. よくある	2. 時々ある	3. ない
9	観光協会、旅行業者等と連携・協力すること	1. よくある	2. 時々ある	3. ない

## 17. 財政について

- 17-1 貴館の平成24年度の年間支出総額（年間管理運営費）についておうかがいします。年間支出総額と年間支出総額の内訳（事業費、管理費、人件費）をご記入ください。  
 ※管理費に人件費が含まれている場合は、管理費と人件費に分けてお答えください。  
 ※一部に指定管理者制度を導入している館の場合は、指定管理者で支出している額を合算の上ご記入ください。  
 ※千円単位でご記入ください。支出がない場合は、「0」とご記入ください。

1	平成24年度年間支出総額 =①+②+③						千円
※年間支出総額（年間管理運営費）の内訳							
①	事業費（資料購入費を含む）						千円
②	管理費						千円
③	人件費						千円

- 17-2 貴館の平成24年度の「事業収入（自己収入）額」と「入館料収入額」（内数）をご記入ください。  
 ※事業収入（自己収入）額には、入館料収入、物品販売収入、施設使用料収入、個人会員等からの会費収入、外部資金、企業等からの寄付金・協賛金収入等の合計額をご記入ください。設置者からの予算措置によるものは含みません。  
 ※公立の直営館で地方公共団体の歳入となる場合もご記入ください。また、指定管理者の収入となる場合も合算の上ご記入ください。  
 ※千円単位でご記入ください。  
 ※無料館等で事業収入（自己収入）がない場合は、「0」とご記入ください。

1	平成24年度の事業収入（自己収入）額						千円
2	入館料収入額（1の内数）						千円

- 17-3 貴館の平成24年度の「年間支出総額（年間管理運営費）」と「事業収入（自己収入）額」は、平成23年度と比較した場合どのような状況でしょうか。  
 ※大幅（3割以上の増減）、やや（1割以上3割未満の増減）、同額（1割未満の増減）をもとにお答えください。

区 分		増減状況（平成23年度との比較）				
1	平成24年度年間支出額	1. 大幅に増加	2. やや増加	3. 同額	4. やや減少	5. 大幅に減少
2	平成24年度事業収入額	1. 大幅に増加	2. やや増加	3. 同額	4. やや減少	5. 大幅に減少

## 18. 危機管理について

- 18-1 貴館の危機管理の対応状況について、以下の項目毎にお答えください。

項 目		対応状況	
1	大規模災害に対応した総合防災対策や危機管理マニュアルを作成	1. している	2. していない
2	東日本大震災を踏まえて、防災対策や危機管理マニュアルを改定	1. している	2. していない
3	危機管理を業務とする担当者を配置	1. している	2. していない
4	大規模災害時における地方公共団体等との地域連携協定を締結	1. している	2. していない
5	大規模災害時における他の博物館との広域連携協定を締結	1. している	2. していない

18-2 貴館の施設における、地震対策の実施状況と耐震化への対応状況についておうかがいします。

(1) 展示室や収蔵庫では全般的な地震対策を実施していますか。

※最も近いものを選んでください。

1. ほぼ実施している 2. 半分程度実施している 3. ほとんど実施していない

(2) 貴館では、耐震診断を実施しましたか。耐震診断を実施していない場合、その理由をご記入ください。

1. 実施した

2. 実施していない 理由 ( ) → 18-3へ

(3) 耐震診断の結果、耐震化工事が必要となりましたか。

1. 必要である

2. 必要ではない → 18-3へ

(4) 耐震化工事を実施しましたか。

1. 実施した → 18-3へ

2. 実施していない

(5) 耐震化工事を実施しない理由は何ですか。

1. 財政上の理由

2. その他 ( )

18-3 貴館が保有する情報等の保護の方針や取扱に関する諸規定の策定状況について、以下の項目毎にお答えください。

項 目		策定状況	
1	友の会やボランティアの名簿、入館者情報等、館が保有する「 <u>個人情報</u> 」についての保護の方針や取扱に関する諸規定	1. 定めている	2. 定めていない
2	収蔵資料のデータベース等、館が保有する「 <u>資料のデジタル情報</u> 」についての保護の方針や取扱に関する諸規定	1. 定めている	2. 定めていない
3	館が収蔵する資料や発行する著作物に関わる「 <u>知的財産権</u> 」についての保護の方針や取扱に関する諸規定	1. 定めている	2. 定めていない

18-4 館の情報セキュリティについて、貴館のウイルスの感染防止や外部からの侵入防止等に向けた措置状況をお答えください。措置しているものすべてに○をつけてください。  
(複数回答)

1. 情報セキュリティ担当者の配置

2. ハード・ソフトウェア上の対策

3. 研修会の実施 (外部研修会への参加を含む)

4. その他 ( )

## 19. 貴館と我が国の博物館界の抱える問題について

19-1 以下の項目は、貴館にどの程度、あてはまりますか。それぞれの項目毎に、どの程度、あてはまるかをお答えください。

◇以下の項目は <u>貴館</u> では、……		<u>す</u> ぐく <u>あ</u> ては <u>ま</u> る	<u>ま</u> あ <u>あ</u> ては <u>ま</u> る	<u>あ</u> ま <u>り</u> あ <u>て</u> は <u>ま</u> ら <u>な</u> い	<u>ま</u> つ <u>た</u> く <u>あ</u> ては <u>ま</u> ら <u>な</u> い
1	館の特色がうまく出せていない	1	2	3	4
2	利用者のニーズに十分応えられていない	1	2	3	4
3	地域の課題に十分応えられていない	1	2	3	4
4	館の使命・目的、運営情報の発信が不十分である	1	2	3	4
5	中・長期的な目標・計画が立てられていない	1	2	3	4
6	館の管理・運営について、館と設置者との連携・協力が不十分である	1	2	3	4
7	館の使命・目的が明確になっていない	1	2	3	4
8	博物館の評価が実施できていない	1	2	3	4
9	博物館の評価の結果が活用できていない	1	2	3	4
10	職員の数が不足している	1	2	3	4
11	学芸系職員の力量が十分発揮できていない	1	2	3	4
12	職員の研修が不足している	1	2	3	4
13	施設が手狭である	1	2	3	4
14	施設設備が老朽化している	1	2	3	4
15	高齢者や障害者への対応が不十分である	1	2	3	4
16	ミュージアム・ショップやレストラン、カフェ等の来館者のためのサービス施設が不十分である	1	2	3	4
17	駐車場が不足している		2	3	4
18	入館者が十分確保できていない	1	2	3	4
19	調査研究活動が十分できていない	1	2	3	4
20	新たな資料を入手しにくくなっている	1	2	3	4
21	未整理の資料がたくさんある	1	2	3	4
22	資料や資料目録のデジタル化が十分できていない	1	2	3	4
23	資料を良好な状態で保存することが難しくなっている	1	2	3	4
24	常設展示の更新が十分できていない	1	2	3	4
25	特別（企画）展がなかなか開催できない	1	2	3	4
26	I C T（情報通信技術）を利用した新しい展示方法が導入できていない	1	2	3	4
27	学校教育との連携が不足している	1	2	3	4
28	大学や研究機関との連携が不十分である	1	2	3	4
29	教育普及活動が十分できていない	1	2	3	4
30	他の博物館（外国の博物館を含む）との交流が少ない	1	2	3	4
31	図書館、公文書館、公民館等との連携・協力が不十分である	1	2	3	4

32	社会教育関係団体や地域の企業等との連携・協力が不十分である	1	2	3	4
33	財政面で厳しい状況にある	1	2	3	4
34	防災対策等の危機管理に関する取組が不十分である	1	2	3	4
35	施設の耐震化対策が不十分である	1	2	3	4

19-2 我が国の博物館界の問題についておうかがいします。以下の項目は、我が国の博物館界にどの程度、あてはまりますか。それぞれの項目毎に、どの程度、あてはまるかをお答えください。

		す ぐ ら あ て は ま る	ま あ て は ま る	あ ま り あ て は ま ら な い	ま つ た く あ て は ま ら な い
	◇以下の項目は <u>我が国の博物館界</u> では、……				
1	日本の博物館の将来像が明確になっていない	1	2	3	4
2	博物館法等の法令が博物館の実情にあっていない	1	2	3	4
3	博物館登録制度が博物館の実情にあっていない	1	2	3	4
4	学芸員養成制度に問題がある	1	2	3	4
5	職員の能力開発が十分ではない	1	2	3	4
6	日本の博物館界における相互の連携・協力が十分ではない	1	2	3	4
7	日本の博物館界と博物館界以外の連携・協力が十分ではない	1	2	3	4
8	日本の博物館の国際化が進んでいない	1	2	3	4
9	国や地方公共団体の博物館振興策が十分ではない	1	2	3	4
10	博物館関係の各種協会・団体の活動が十分ではない	1	2	3	4
11	市民、国民が博物館を支援する体制ができていない	1	2	3	4

※質問は以上です。

ご多忙中にもかかわらずご協力いただき、ありがとうございました。